

目標項目	選択項目	内 容
必須目標 (①から③は 5 %以上の向 上、又は皆増。 ④から⑥は5 % 以上の減。)	① 販売量の増	農産物や加工品等の販売量の増加。
	② 販売額の増	農産物や加工品等の販売額の増額。
	③ 経営規模拡大	面積や頭数等、経営規模の拡大。
	④ 経営コストの縮減	栽培及び管理技術の改善、作業の時間の短縮、単収の向上等による経営コスト（生産・加工・流通・その他農業経営にかかるコストを含む。）の縮減に取り組むこと。
	⑤ 化学肥料使用量の減	化学肥料の使用量の低減。
	⑥ 化学農薬使用量の減	化学農薬の使用量の低減。
任意目標	⑦ 農業経営の複合化	土地利用型作物の生産、園芸作物の生産、畜産経営などを組み合わせた農業経営に取り組むこと。
	⑧ 農産物の高付加価値化	栽培及び管理技術の改善等による品質向上等、農産物の付加価値向上に取り組むこと。
	⑨ 農業の6次産業化	事業実施主体自らが生産又は採取した農畜産物等（特産物を含む。）を活用した食品の加工、流通、販売を一体的に取り組むこと。
	⑩ 農業経営の法人化	法人化すること。
	⑪ その他（自由設定）	選択項目①～⑧によらず、事業実施主体自ら考案・設定する。ただし、目標の妥当性について農業改良普及センターに協議し、同意を得ること。